

かけ算のきまり① 教科書10~12ページ

組番名前()

問題

教科書 11 ページの点とりゲームのけっかを見て、おはじきが入った数を表に書きまじょう。

また、10点、5点、3点、0点のとく点をもとめる式と答えを書きまじょう。

ゆうやさんのとく点

入ったところ	入った数(こ)	とく点(点)
10点	3	
5点	2	
3点	0	
0点	5	

ことばの式を考えよう!

入ったところ × 入った数 = とく点(点)

今までとちがうことは?

- かける数やかけられる数に0があるかけ算
- かけられる数が10のかけ算

(考え) ① 10点、5点、3点、0点のところをもとめる式と答えを書きまじょう。

(式) $10 \times 3 = 30$

(式) $5 \times 2 = 10$

(式) $3 \times 0 = 0$

(式) $0 \times 5 = 0$

まとめ

0のかけ算・・・

どんな数に0をかけても、答えは0になります。0にどんな数をかけても、答えは0になります。

(たしかめもんだい)

- ① $1 \times 0 = 0$
- ② $7 \times 0 = 0$
- ③ $10 \times 0 = 0$
- ④ $0 \times 0 = 0$
- ⑤ $0 \times 6 = 0$

学しゅうかんそう

かけ算のきまり② 教科書 13・14ページ

組番名前()

めあて

かけ算のきまりを見つけよう。

問題

7×6の九九をうっかりわすれてしまいました。

それぞれの求め方をせつめいしまじょう。

(もとめ方①)

かける数									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	
7	7	14	21	28	35	?	49	56	63

かける数が1ふえると、

答えが7大きくなるので、

7×5の答えに7をたして42。

$7 \times 6 = 7 \times 5 + 7$

(もとめ方②)

かける数									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	
7	7	14	21	28	35	?	49	56	63

かける数が1へると、

答えが7へるので、

7×7の答えから7をひいて42。

$7 \times 6 = 7 \times 7 - 7$

(もとめ方③)

7×6の答えは、6×7と同じなので42。

まとめ

かける数と答えの関係・・・かけ算は、かける数が1ふえると、答えはかけられる数だけ大きくなる。

かける数が1へると、答えはかけられる数だけ小さくなる。

交かんのきまり・・・かけ算では、かけられる数とかける数を入れかえて計算しても、答えは同じ。

(たしかめもんだい)

- ① $6 \times 5 = 6 \times 4 + 6$
- ② $9 \times 8 = 9 \times 9 - 9$
- ③ $3 \times 5 = 3 \times 4 + 3$
- ④ $2 \times 9 = 9 \times 2$

学しゅうかんそう

かけ算のきまり③ 教科書 15 ページ

組番名前()

めあて

もっとかけ算のきまりを見つけよう。

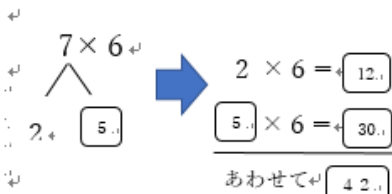
問題

またまた、7×6の九九をうっかりわすれてしまいました。

答えの求め方をせつめいしまじょう。

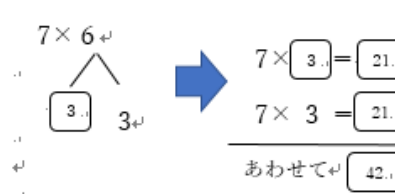
(もとめ方①)

かけられる数の7を分けて・・・



(もとめ方②)

かける数の6を分けて・・・



ほかの分け方も考えてみよう!

1と6、3と4

ほかの分け方も考えてみよう!

1と5、2と4

まとめ

分配のきまり・・・かけ算では、かけられる数やかける数を分けて計算しても、答えは同じになる。

(たしかめもんだい)

- ① $9 \times 6 = (5 \times 6) + (4 \times 6)$
- ② $7 \times 4 = (7 \times 2) + (7 \times 2)$

学しゅうかんそう

かけ算のきまり④ 教科書 16 ページ

組番名前()

めあて

かけ算のきまりをつかって答えをもとめよう。

問題

13×4の答えをもとめよう。

13のだんの九九は、おぼえていないなあ。

(もとめ方①)

$13 \times 4 = 4 \times 13$ と考える

$4 \times 9 = 36$

$4 \times 10 = 40$ → 13ふえる

$4 \times 11 = 44$ → 13ふえる

$4 \times 12 = 48$ → 13ふえる

$4 \times 13 = 52$ → 13ふえる

つかっているかけ算のきまりは・・・

交換のきまりとかける数と答えの関係

(もとめ方②)

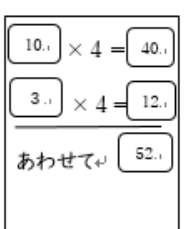
13×4

10 3

他にも、

9と4、8と5、

7と6



つかっているかけ算のきまりは・・・

分配のきまり

まとめ

かけられる数が10より大きいかけ算も、かけ算のきまりを使えば答えをもとめることができる。

(たしかめもんだい)

- ① $15 \times 6 = (9 \times 6) + (6 \times 6) = 90$
- ② $18 \times 7 = (9 \times 7) + (9 \times 7) = 126$

学しゅうかんそう

組 番 名前()

めあて
どんなまとまりで考えるとよいでしょう。

問題(1)
1こ20円のおめを3こ買います。
代金は何円になるでしょう。

(考え方)
20円の3個分なので、式は 20×3
かけられる数が20 → 20を10のまとまりで考えると...
10が(2) × (3) こ
なので $20 \times 3 = 60$

問題(2)
200×3の計算のしかたを考えましょう。

100のまとまりが (2 × 3) こ
なので $200 \times 3 = 600$

まとめ
何十×何や何百×何の計算は、10や100のまとまりに
すると求めることができる。

- (たしかめもんだい)
- ① $20 \times 4 = 60$
 - ② $70 \times 5 = 350$
 - ③ $300 \times 2 = 600$
 - ④ $400 \times 3 = 1200$

学しゅうかんそう

組 番 名前()

めあて
3つの数のかけ算のきまりを見つけよう。

問題
1こ50円のドーナツが、1箱に4こずつ入っています。
2箱では、何円になるでしょう。

(もともめ方①) 1箱分の代金を先にもとめる。
1箱分の代金は
式 $50 \times 4 = 200$
2箱分なので
式 $200 \times 2 = 400$
↓
1つの式にすると
式 $50 \times 4 \times 2 = 400$

(もともめ方②) ドーナツの数を先にもとめる。
ドーナツの数は
式 $4 \times 2 = 8$
1個50円なので
式 $50 \times 8 = 400$
↓
1つの式にすると
式 $50 \times (4 \times 2) = 400$

まとめ
結合のきまり... かけ算では、前からじゅんにかけても、後の2つを先にかけても、答えは同じになります。

- (たしかめもんだい)
- ① $10 \times 3 \times 4 = 120$
 - ② $2 \times 3 \times 4 = 24$
 - ③ $30 \times 2 \times 3 = 180$
 - ④ $40 \times 2 \times 4 = 320$

学しゅうかんそう

組 番 名前()

めあて
かける数やかけられる数をもとめよう。

問題
□にあてはまる数を見つけよう。

$6 \times \square = 24$
6のだんの九九を使って
 $6 \times 1 = 6$ 「六一が6」
答え $\square = 4$

$\square \times 3 = 15$
数をじゅんにあてはめて
 $2 \times 3 = 6$
答え $\square = 5$

まとめ
かけられる数やかける数だけが分からないときには、九九をじゅんにとてあてはめることができる。

- (たしかめもんだい)
- ① $5 \times \square = 20$
 - ② $3 \times \square = 21$
 - ③ $7 \times \square = 56$
 - ④ $\square \times 2 = 18$
 - ⑤ $\square \times 8 = 32$
 - ⑥ $\square \times 9 = 54$

学しゅうかんそう

組 番 名前()

めあて
かける数のきまりをまとめよう。

問題①
8×5の答えをもとめよう。

(かける数と答え)の関係
 $8 \times 5 = 8 \times 4 + \square$
 $8 \times 5 = 8 \times 6 - \square$

(交かん)のきまり
きまり \square

(分配)のきまり
 $8 \times 5 = (8 \times 2) + (8 \times \square)$
 $8 \times 5 = (4 \times 5) + (4 \times \square)$

(結合)のきまり
 $8 \times 5 = 4 \times 2 \times 5 = \square \times (2 \times 5)$

問題②
30×4の計算をしましょう。

30×4は、10をもとにすると、10が(3×4)こ考えられます。
10が12こあるので、答えは $\square = 120$ になります。

- (たしかめもんだい)
- ① $4 \times 0 = 0$
 - ② $0 \times 7 = 0$
 - ③ $12 \times 0 = 0$
 - ④ $20 \times 0 = 0$
 - ⑤ $40 \times 2 = 80$
 - ⑥ $50 \times 3 = 150$
 - ⑦ $90 \times 4 = 360$
 - ⑧ $60 \times 5 = 300$
 - ⑨ $100 \times 3 = 300$
 - ⑩ $900 \times 2 = 1800$
 - ⑪ $900 \times 2 = 1800$
 - ⑫ $500 \times 2 = 1000$
 - ⑬ $1 \times \square = 18$
 - ⑭ $9 \times \square = 63$
 - ⑮ $\square \times 4 = 32$
 - ⑯ $\square \times 8 = 48$

※21ページの「九九の表を広げよう」は、教科書に書きこもう!

時こくと時間① 教科書22~25 ページ.

組 番 名前()

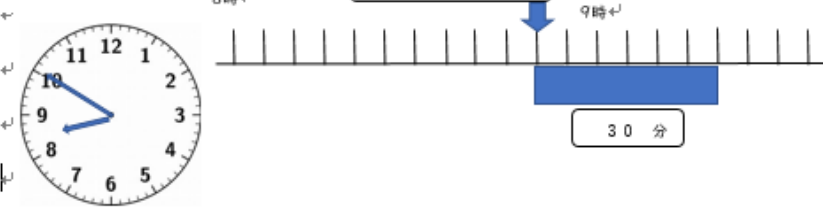
めあて

時こくをもとめよう。

問題

学校を午前8時50分に出発します。学校から図書館まで歩く時間は30分間です。図書館に着く時こくは何時何分でしょう。

(図に表してみよう)



(もともめ方)

8時50分から9時まで→10分
9時から9時20分まで→20分
10分と20分あわせて30分。

まとめ

きりのよい時こくで時間を分けると考えやすくなる。

(たしかめもんだい)

- 1+ ① 午前11時10分
- 2+ ② 午後4時10分
- 3+ 午後1時

学しゅうかんそう

時こくと時間② 教科書28ページ.

組 番 名前()

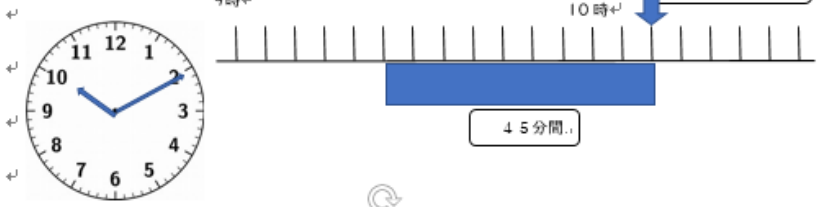
めあて

時こくをもとめよう。

問題

図書館を見学する時間は45分間で、午前10時10分までいます。見学が始まる時こくは何時何分でしょう。

(図に表してみよう)



(もともめ方)

10分もどると→10時
さらに35分もどるので午前9時25分

まとめ

時間のまとまりやきりのよい時刻を使って考えるとわかりやすい。

(たしかめもんだい)

- 3+ ① 午後1時50分
- 4+ ② 午後4時55分
- 5+ ③ 午後1時30分

学しゅうかんそう

時こくと時間③ 教科書29ページ.

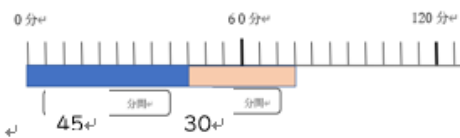
組 番 名前()

めあて

時間をもとめよう。

問題①

図書館を見学する時間は45分間で、消防しよを見学する時間は30分間です。あわせて何分間でしょう。



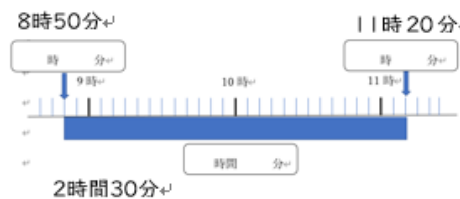
(もともめ方)

$$45 + 30 = 75$$

75分間

問題②

町たんけんに出発する時こくは午前8時50分、学校にもどってくる時こくは午前11時20分です。町たんけんに出かけている時間は何時間何分でしょう。



(もともめ方)

8時50分から2時間たつと→10時50分。
11時20分まであと30分だから→
2時間30分。

まとめ

1時間ごとのまとまりやきりのよい時こくを使うと、時間をもとめやすい。

(たしかめもんだい)

- 5+ ① 55分間
- 6+ ② 45分間
- 7+ 1時間20分

学しゅうかんそう

時こくと時間④ 教科書30ページ.

組 番 名前()

めあて

短い時間を表す単位を知ろう。

問題

1分よりも短い時間について調べよう。

(やってみよう①)



- ① 時計の一番はやく動くはりが1めもり進むのに合わせて、手をたたいてみよう。
- ② 時計のめもりは全部でいくつあるか数えてみよう。

60こ

まとめ

1分よりも短い時間の単位に「秒」があります。

1分=60秒

(やってみよう②)

- ① ストップウォッチで15秒をはかってみよう。
- ② 目を閉じて30秒をはかってみよう。
(おうちの人に時間をはかってもらおう!)

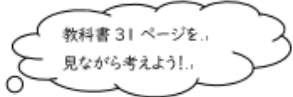
(たしかめもんだい)

- ① 70秒は何分何秒? 1分10秒
- ② 90秒は何分何秒? 1分30秒
- ③ 1分25秒は何秒? 85秒
- ④ 2分5秒は何秒? 125秒

学しゅうかんそう

組番名前()

めあて
学習したことを使って計画を立てよう。



問題
午前10時に広場を出発して、午後11時30分に広場にもどります。
計画のつづきを考えよう。みなさんの計画のつづきを考えましょう。

みなさんの計画
広場 → ポート → ゴーカート → コーヒーカップ → 広場
10分 (25分) 10分 (15分) 10分 (10分) 10分

(自分の好きな計画をたくさん立ててみよう)

学しゅうかんそう

組番名前()

めあて
時ごとと時間のまとめをしよう。

右の時計は、9時を何秒すぎた時ごとを表しているでしょうか。 20秒

1分より短い時間の単位に 秒 があります。

1秒で、秒しんは1めり進みます。



(たしかめ問題)

- 1 ① 午前10時15分
② 午後3時55分
- 2 ① 65分 (1時間5分)
② 80分 (1時間20分)
- 3 ① 65秒
② 120秒

学しゅうかんそう